

平成26年3月13日

各 位

会 社 名 O a k キャピタル株式会社
代表者名 代表取締役会長兼CEO 竹井 博康
(コード番号 3113 東証第二部)
問合せ先 広報・IR室長 小玉 誠一
(TEL. 03-5412-7700)

株式会社ガーラ（東証JQS 4777）に向けた再生投資実行のお知らせ

当社はこの度、株式会社ガーラ（以下「ガーラ」）の再生支援を目的とした総額5億円のエクイティファイナンスの引受けを決定いたしましたので、その概要に関し下記の通りお知らせいたします。

記

1. ガーラへの再生支援投資

ガーラは昨年より、主力のオンラインゲーム事業からスマートフォン向けアプリケーション事業へ経営の舵取りの転換を進めております。現在、同社の経営改革と事業の転換戦略において、重要となる財務面の強化と成長戦略の推進で、再生軌道に乗せることが重要課題であると判断し、本投資を実施することで両社合意いたしました。

同社の計画する具体的施策は下記の通りですが、同社が持つ企画力や開発力、運営ノウハウなどの強みを活かし、本投資が早期に事業再生を果たす役割となすものと考えております。

・事業計画の内容

- (1) スマートフォン向けアプリケーション事業の推進
既存人気オンラインゲームのスマートフォン版への移植開発
人気カテゴリのスマートフォン向けアプリケーションゲーム開発
- (2) オンラインゲーム事業の安定強化
グローバルパブリッシャーとの提携による安定収益の獲得
- (3) 新規事業の展開
海外コアユーザー向けSNS（オンラインコミュニティ）開発

2. ガーラへの投資総額5億円の内訳

新株の引受け	2億円
新株予約権の引受け	3億円（権利行使による払込み予定総額）
合 計	5億円

3. 投資後の出資比率

投資総額の当社出資比率は18.57%であります。

4. ガーラの概要（平成25年12月31日現在）

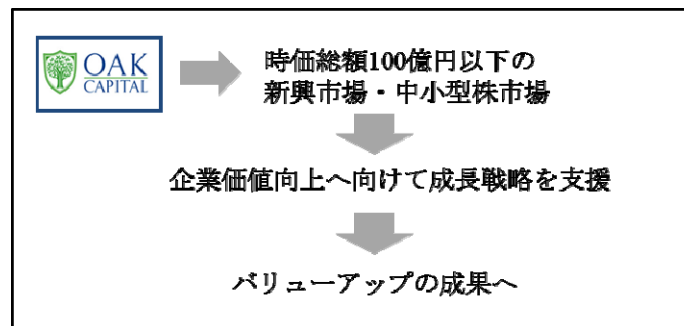
- (1) 商 号：株式会社ガーラ（東証JQS 4777）
- (2) 代 表 者：代表取締役 グループCEO 菊川 暁
- (3) 所 在 地：東京都渋谷区渋谷3丁目11番11号 IVY イーストビル3F
- (4) 設 立：平成5年（1993年）9月
- (5) 事 業 内 容：スマートフォンアプリ、オンラインゲームの開発、運営サポート、サービス提供
- (6) 決 算 期：3月
- (7) 従 業 員 数：103名
- (8) 資 本 金：22億15百万円
- (9) 発行済株式総数：11,589,300株
- (10) 株 主 構 成：菊川暁 33.82%、宗教法人 宗三寺 2.71%、日本証券金融(株) 1.46% 他
- (11) U R L：<http://www.gala.jp/index.html>

5. 投資実行の予定日

払込期日：平成26年3月31日

6. 本年度の新興市場、中小型株市場に向けた成長支援を支援

当社は国内外の企業向けに資金調達及び成長戦略の支援を実施してまいりました。本年度は活発な株式市場の動きを捉え、上場企業向け成長支援投資（エクイティファイナンスの引受け）を拡大する方針で取り組んでおります。また、時価総額 100 億円以下の企業に向けた成長戦略のための資金調達や事業再生を目的とした財務支援等を実施することにより、株式市場の更なる活性化と日本経済の本格的復活に寄与できると考えております。



7. 企業再生投資および事業再生投資分野を重視

2013 年は主力企業を中心に目覚ましい V 字回復を果たしました。しかしながら、長引く景気低迷や市場の構造変化など、様々な要因で新興市場や小型株市場ではまだ業績の回復が遅れております。当社は、こうした状況下で会社再建や事業の再構築を図る企業を対象に、企業価値向上を目的とした支援の投資分野を実施してまいります。

8. 投資対象分野

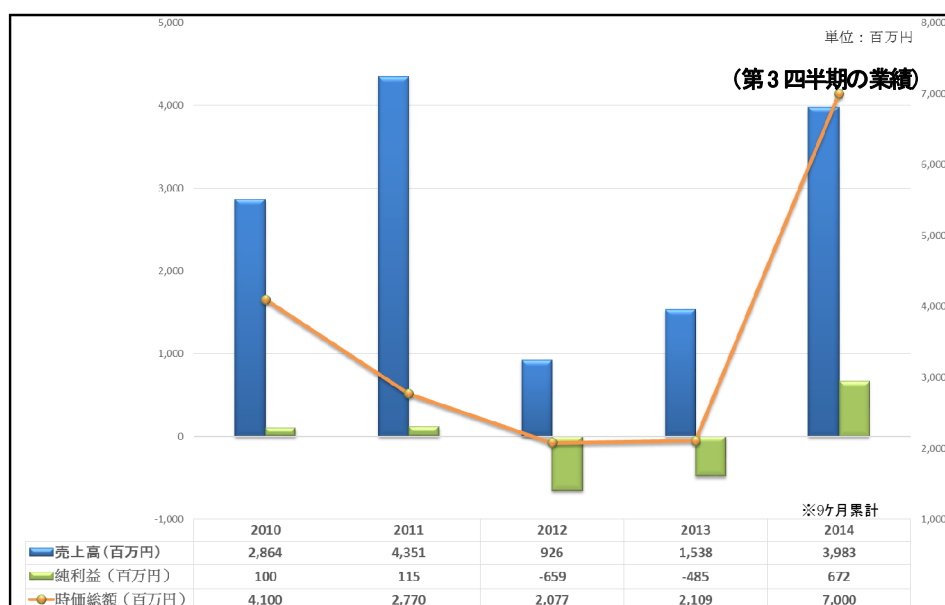
スマートフォンコンテンツ、インターネットビジネス関連、情報通信、メディカル、不動産、ロボット、精密機械、食品事業、ブランド企業、

9. 主な投資先実績

セーラー万年筆（東証 2 部 7992）、フライトホールディングス（東証 M3753）、ソフトフロント（東証 JQ62321）、ナノ・メディア（東証 M3783 ※平成 25 年 5 月上場廃止）、KL a b（東証 1 部 3656）、アクロディア（東証 M3823）、ウインテスト（東証 M6721）、大泉製作所（東証 M6618）、イー・キャッシュ（東証 M3840）
デジタルポスト、軽井沢エフエム放送、
クリストフルジャパン（フランス製銀食器の世界的ブランド）、山田平安堂（宮内庁御用達の漆器の名門）

10. 当社の業績推移（2013 年 4 月～12 月までの 9 か月間）

当社のインベストメントバンキング事業は、企業再生投資分野で成果を上げ、平成 26 年 3 月期第 3 四半期の業績は売上高 39.8 億円、純利益 6.7 億円となりました。本年度も引き続き上場企業向け資本政策（資金調達）と成長シナリオ（事業戦略）の支援投資を重点に展開してまいります。



以 上